

新宿商人

新宿区商店会情報誌

〔 しんじゅくあきんど 〕

vol.17

[2020年12月号]

発行:新宿区文化観光産業部
産業振興課

☎03-3344-0701

FAX:03-3344-0221

✉shoten-rece

@city.shinjuku.lg.jp

特集

色々な使いみち、あります。

商店街支援策の使い方。



ア
ド
バ
イ
ス



キ
ャ
ン
ペ
ー
ン

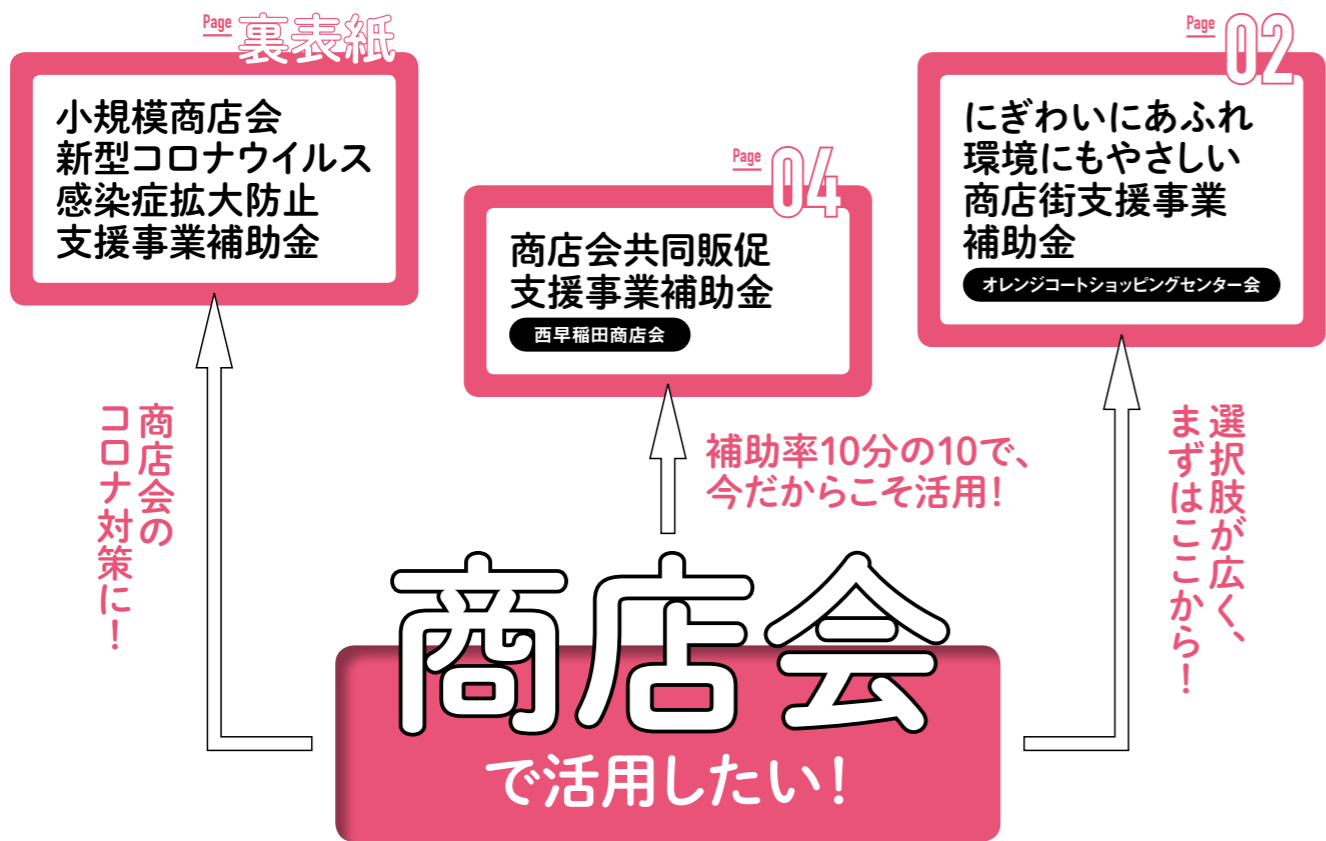
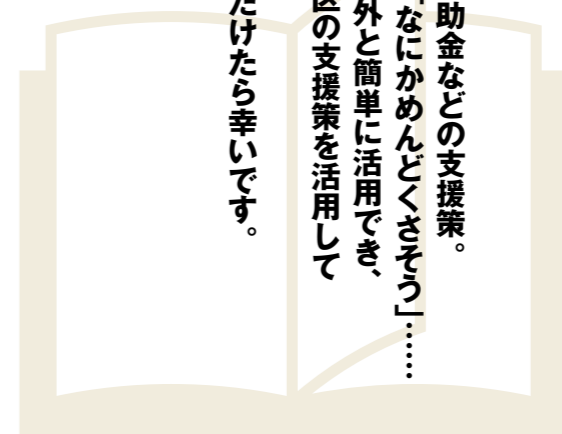


イ
ベ
ン
ト

色々な使いみち、あります。

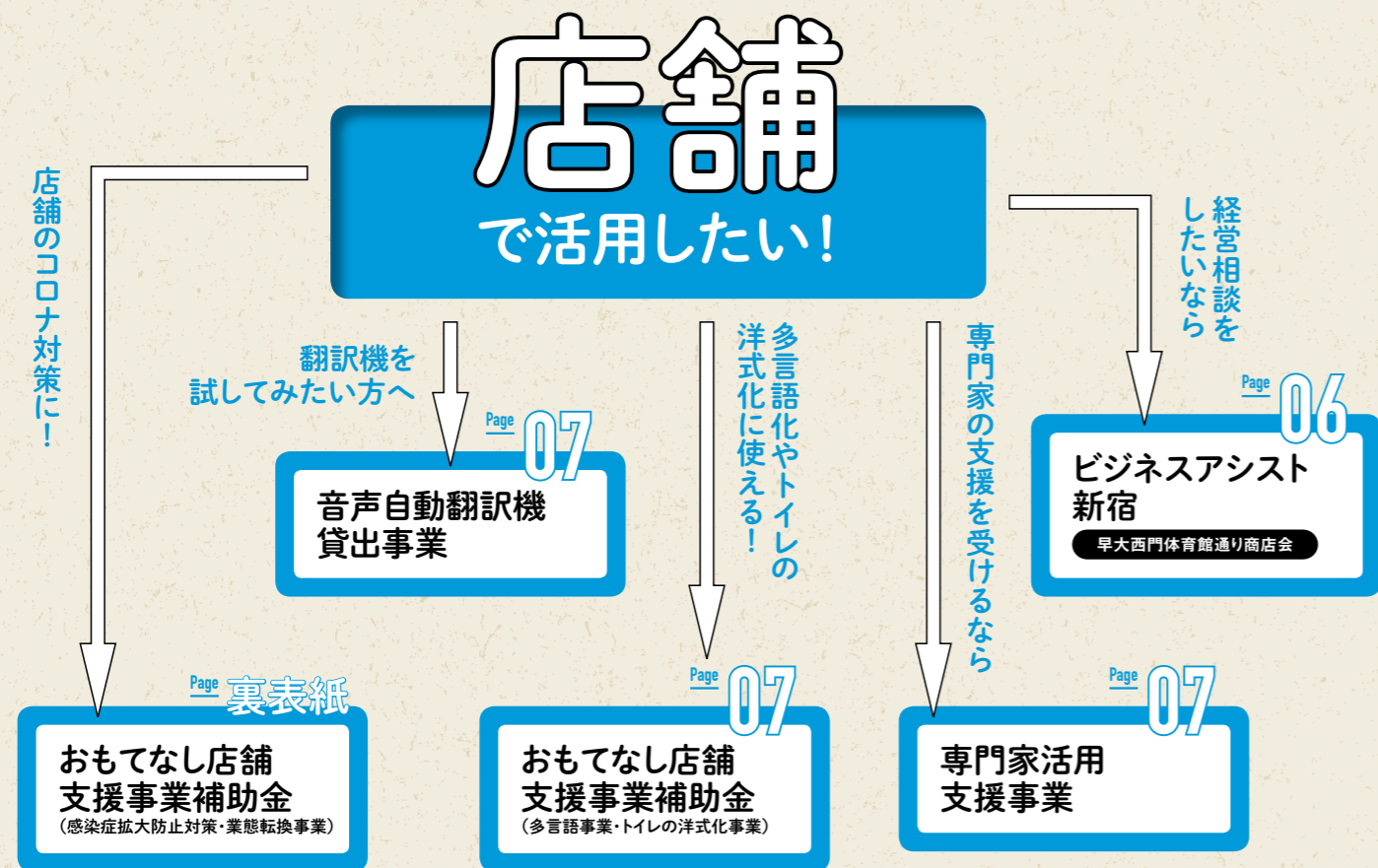
商店街支援策の 使い方。

商店会のさまざまな取り組みをサポートする、補助金などの支援策。「存在は知っているものの、活用したことはない」「なにかめんどくさそう」……そんな商店会も少なくないと思いますが、実は意外と簡単に活用でき、その対象も幅広いもの。そこで今号では、実際に区の支援策を活用して成果を出している事例をご紹介します。これをきっかけに、補助金を上手に活用していただけたら幸いです。



Contents & Chart

コンテンツ&
チャート



令和3年度の 商店街補助金説明会を 行います！

今号で紹介した補助金を含めて、区の商店街支援メニューの説明会を実施します。ぜひお越しいただき、この機会に支援策活用をご検討ください。

開催日時 今回はブロックを分けて開催します

令和3年2月4日(木) 19:00~
四谷、新宿、淀橋A・Bブロックの
商店会向け

令和3年2月5日(金) 19:00~
戸塚、早稲田、神楽坂ブロック、
区商連未加盟の商店会向け

開催場所 BIZ新宿1F 多目的ホール(新宿区西新宿6-8-2)

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、内容変更の可能性があります

にぎわい補助金

Q&A

詳しくはこちらを
チェック!



Q.1

どんな取り組みが対象なの?

① ソフトからハードまで、多くの事業に活用可能!

集客性を高めるイベントはもちろん、商店会マップやホームページの制作、多言語化対応、LED街路灯の設置など、ソフト・ハード問わず対象範囲は非常に広い。なにかアクションを起こす際にはまずこの補助金を頭に入れておきたい。

Q.2

いくらまで、どれくらい補助してくれるの?

① 事業によって異なるが補助率は2/3以上。

イベントは1商店会2件まで申請可能。補助上限額は、1件目は200万円、2件目は66万6千円。補助率は2/3なので、商店会の負担はぐっと減る。詳しくはホームページで確認を。

Q.3

イベントで記念品を配りたいけど、対象になる?

① 対象だけど、事前周知はマスト。

記念品や景品を活用するイベントは少なくない。その際、事前にポスターやチラシなどでその旨を周知していないと、品物は補助の対象外になってしまう。「どんなモノか」「当選本数や配布個数はどれくらいか」をしっかりと明記の上、周知しよう。ちなみに、記念品にかかる費用は1人あたり200円(税込)まで。



Q.4

書類を書くのが大変そう……。

① 意外と簡単。不明な点は相談を!

慣れていないと、補助金申請に手間がかかると思いがち。ただ、記入事項は意外と少ない。申請書はたったの4項目、事業計画も項目に答えていけばできあがり。経費別明細に関しては、かかる単価を前もって算出しておく必要があるため、商店会のメンバーでしっかり話し合っておきたい。不明な点があれば、ぜひ商店会サポーターにも相談を。

Q.5

補助金交付までの流れを教えてください!

① 申請書と、実施後に報告書を提出するだけ!

来年度の申請に向けて、まずは令和3年2月4日(木)・5日(金)に開催される補助金説明会に参加。2月12日(金)から3月3日(水)までに「交付申請書」「事業計画書」「経費別明細」などを提出。交付決定後、申請した事業を実施し、その後1ヶ月以内に実績報告書を提出する。区による審査後、補助金が交付される。

【補助金活用ファイル】

オレンジコートショッピングセンター会の場合

総事業費

約**150**万円
うち補助金約100万円

主な経費項目

クリスマスツリー……………約100万円
電飾設置……………約30万円
記念品購入……………約20万円
チラシ制作……………約20万円

ステップ

2月……………補助金申請
10月上旬……………事業内容決定
10月中旬……………委託業者決定
11月中旬……………事業開始

出し。だからこそ、加盟店にはイベントの意義を説いてもらった。「商店会費を使うからには、加盟店の理解と地域住民の方々に喜んでいただく必要があると考えています。今回のクリスマスセールに関して言えば、たくさんの人がツリーを見に来たり、写真を撮影し、SNSにアップすることで、商店会の認知度と来客数向上に貢献したのではないかと考えています」

さらに、記念品の分配・配送などの作業を、専門業者に委託。イベントにかかる加盟店の労力を軽減した同会は40年続いており、その初期から補助金を上手に活用してきた。そこで活用のポイントを聞くと、「公明正大な運営」という回答が。「大切なのは、会計をガラス張りにする。そして、商店会の役員メンバーが得意分野で力を発揮できるように、自由闊達に議論できる環境。それがあると回を重ねることに魅力が高まり、加盟店も信頼してくる」

実際、役員メンバーは自分たちの商売が終わった後も夜遅くまで議論

ではないかと思いましたが」商店会の総務部長で「TEA & SWEETS こく〜ん」を経営する相沢まゆさんはそう話す。そんな温かい想いは、細かいところにも見え隠れする。セール周知のチラシは各店の担当者による手描き原稿から成り、ポップなイラストや味のある筆文字は見ているだけで楽しくなる。さらに、セール中は来店者への記念品としてお菓子も用意し、感謝の気持ちを込めて配布するなど、徹底した地域密着を貫いている。

こうしたツリーやチラシも含めたイベント費用をまかなうにあたり、商店会は新宿区の「にぎわい」にふれ環境にもやさしい商店街支援事業補助金(「にぎわい補助金」)を活用。毎年、受付期間である2月中旬に向けて、半年以上前から商店会のメンバーで十分に検討を重ね、イベント事業の申請を行っている。

「もちろんコロナの影響もあり内容の変更もありますが、申請額の範囲で工夫の仕方があるので、まずは申し込むことが大事です。クリスマスセールの経費にはおよそ150万円かかっていますが、そのうち3分の2が補助金。このサポートがなければイベント開催は難しいのが正直なところですよ」

残りの3分の1は「商店会の持ち

次はこれをやろうよ!



イベント活用

定番のセールも補助金活用でにぎやかに

オレンジコートショッピングセンター会

クリスマスセールの一環として、昨年に続き商店会内にツリーを設置したオレンジコートショッピングセンター会。その予算の多くをまかない、成功の一助になったのが新宿区のイベント補助金だ。

活用のキモは会計を透明に議論は活発に

Case 1

にぎわい補助金

【補助金活用ファイル】

西早稲田商店会の場合

総事業費

約90万円

主な経費項目

- ポスター制作など...約55万円
- アマビエ風鈴...約17万円
- アマビエお守り...約18万円

ステップ

- 8月 商店会で打ち合わせ開始
- 9月 事業内容決定
- 10月 広報物制作・景品購入
- 11月 事業開始



対象となるSNSはツイッターとInstagram(写真)。参加しやすい特性から、今後もSNSを活用した取り組みを行っていく予定だという

「お祭りなどのイベントだと、その場限りのにぎわいに終わってしまう」

「新しいアイデアを、商店会の知恵と結束、さらに区の制度を活用することで具現化した西早稲田商店会。今回の取り組みを経て、次のステップを見据えている。」

「私たちが商店会では、毎年『地蔵まつり』という音楽や紙芝居などを集めるイベントを行っていましたが、人が密集する内容のため、話し合いの結果、中止に。とはいえこのまま何もしていないと、コロナ禍もあってどんどん活気が失われていく気がしたんです」

「現在は商店会は、古くから商売をしてきた人たちが退くなど、過渡期にあると思います。だからこそ、向井さんのように今までの慣習や恒例行事にとらわれないこと、新しいアイデアを出してくれる人たちがいることが心強い」と金子さん。そんな会長も、一店一店に協力を呼びかけ、風鈴やお守りの購入も自ら行うなど汗をかいた。

商店会共同販促支援事業

Q&A

詳しくはこちらをチェック!



Q.1 どんないく組みが対象なの?

A 会員店の売上向上につながる新たな取り組み。

新しい企画で集客や売上を高めた際にはこちら。区内の商店会であれば活用できる、汎用性の高い補助金となっている。たとえば新宿商人Vol.16で紹介した、早稲田商店会と大隈通り商店会のデリバリーサービス「わせくまデリ」もこの補助金を活用している。

Q.2 いくらまで、どれくらい補助してくれるの?

A 補助上限は100万円! 補助率は10分の10!!

通常、イベント補助金の補助率は2/3のところ、コロナ禍の支援という性格を持つこの事業では、10分の10を支援(1,000円未満は切り捨て)。自己負担がなく100万円を活用可能。

Q.3 いつまでに申し込みをすればいい?

A 来年の3月15日までならば大丈夫。

もともと令和2年中だったのが先ごろ令和3年3月15日まで延長が決定。取り組みの対象期間は令和2年4月7日から令和3年3月31日まで。実行後、補助金が交付されるかたちとなる。

Q.5 たとえばどんな経費に使えるの?

A チラシ制作費や人件費まで広い範囲に使えます。

補助対象となる経費はかなり広い。チラシ・ポスター・のぼりなどの「制作・周知にかかる経費」、衛生用品やデリバリー用備品などの「実施にかかる経費」、取り組みにかかわる「アルバイト代・謝礼費などの人件費」、他にも「クーポンの原資」などが主どころだ。詳しくはホームページでご確認ください。

Q.4 申請の流れを教えてください!

A 3つの書類をそろえて区に郵送か持参。

申請は極めてシンプル。ホームページにある「補助金交付申請書」と「事業計画書」、「事業費経費別明細」の3つの書類を提出すれば申し込み完了だ。いずれもフォーマットがあり、特に複雑な内容は無い。「補助金は難しそう」と思って活用していないならばもったいない。ぜひチャレンジを。



時代にあった新しいアイデアを補助金活用で実現

「コロナ禍で苦しい今こそ新しい取り組みをしたい」と希望する商店会

「私たちが商店会では、毎年『地蔵まつり』という音楽や紙芝居などを集めるイベントを行っていましたが、人が密集する内容のため、話し合いの結果、中止に。とはいえこのまま何もしていないと、コロナ禍もあってどんどん活気が失われていく気がしたんです」

「私たちが商店会では、毎年『地蔵まつり』という音楽や紙芝居などを集めるイベントを行っていましたが、人が密集する内容のため、話し合いの結果、中止に。とはいえこのまま何もしていないと、コロナ禍もあってどんどん活気が失われていく気がしたんです」

「私たちが商店会では、毎年『地蔵まつり』という音楽や紙芝居などを集めるイベントを行っていましたが、人が密集する内容のため、話し合いの結果、中止に。とはいえこのまま何もしていないと、コロナ禍もあってどんどん活気が失われていく気がしたんです」



商店会長で「Neccoカフェ」を運営する金子藤矢子さん(左)と、「アマビエ風鈴フォト・コレクション」企画者の一人、向井直也さん

集客アップ

コロナ収束を祈願して街に響け風鈴の音色

西早稲田商店会

早稲田通りを歩くと、風鈴の心地よい旋律が耳をくすぐる。このコロナ禍で新たな催しをスタートした西早稲田商店会。負担なく、より多くの店にメリットを。そんな想いで実現した企画の経緯を追った。

Case 2

商店会共同販促支援事業

店舗向け支援メニュー

まだまだある!

士業など専門家の支援を受けた際にかかる経費を補助!

詳しくはこちらをチェック!



専門家活用支援事業

こんなケースに使えます!

- 事業計画策定のためにコンサルタントや中小企業診断士に相談をした
- 各種補助金や給付金などの申請時に、行政書士や税理士の支援を受けた...etc

補助額

10万円まで(補助対象経費の10/10以内)

※ 1事業者につき1回限り ※ 補助金や給付金の支援時は1件最大2万4千円まで

期間延長!

補助対象期間・申請期間ともに3月31日(水)まで

お店の多言語対応やトイレの洋式化に

詳しくはこちらをチェック!



おもてなし店舗支援事業補助金

対象となる内容

多言語事業

- 店舗内外の多言語表示に係る、看板・案内板等作成
- 多言語ホームページ制作
- 音声自動翻訳機の購入
- メニュー表示の多言語化
- 多言語パンフレットの制作等

1件
10万円
まで
補助対象経費の
2/3以内

対象となる内容

トイレの洋式化事業

- 和式トイレの洋式化(既存トイレの撤去を含む)
- ※ 自ら店舗を所有する方で、来街者向けに貸し出すことを要件とします

1件
30万円
まで
補助対象経費の
2/3以内

申請は2月26日(金)まで!

購入前の検討に

詳しくはこちらをチェック!



音声自動翻訳機貸出事業

貸出期間

最大1ヶ月(1店舗につき1台)

要事前予約!

各事業のお問い合わせは

新宿区文化観光産業部産業振興課 03-3344-0701

近藤先生!

ビジネスアシスト新宿について教えて下さい!

詳しくはこちらをチェック!



Q.1

相談回数は決まっていますか?

Answer

いいえ、納得行くまで何回でも無料で相談可能です!



Q.2

どんな相談ができますか?

Answer

事業計画からマーケティング、事業承継や働き方など、経営に関するあらゆる悩みに、専門家がお応えします。



Q.3

ビジネスアシスト新宿には何人くらい専門家がいますか?

Answer

私を含めて全部で28人います。得意分野も様々なのでぜひホームページをチェックしてみてください。



Q.4

相談までの流れはどんなになっていますか?

Answer

まずホームページから申請書をダウンロードして、産業振興課に提出。課で専門家を選定後、日程調整をして私たち専門家が伺います。



Case 3

ビジネスアシスト新宿

課題解決の道筋がクリアになる 専門家のアドバイス

三品食堂(早大西門体育館通り商店会)

これまで紹介してきた補助金は主に商店会向け。それ以外に個々の店舗への支援策も存在する。そのひとつ、ビジネスアシスト新宿を。実際の活用事例とともに紹介する。

三品食堂の名物「カツミックス」。この味を遠方でも食べたいと望む地方の卒業生は多数



早稲田大学西門より歩いてすぐの「三品食堂」は、半世紀以上にわたって早大生に愛され続けている「ワセメン」の人気店。メニューは店名どおり、牛めし、カレー、カツの3品のみ。お腹を空かせた現役生はもちろん、青春の味を求めて来店するOBやOGも少なくない。

そんな有名店も、早大生の授業がオンラインになると客足は激減。来店者数が一桁の日もある厳しい状況に追い込まれた。店主の北上昌夫さんは、現状打開策として以前から頭の片隅にあった牛めしの通信販売への道を模索。そんな折、商店会サポートから、コンサルタントのプロが無料で経営相談に乗ってくれるサービス「ビジネスアシスト新宿」を紹介され、物は試しと申請。その相談内容から区が中小企業診断士の近藤有希子先生が最適だと判断し、派遣してもらうこととなった。

「初めて近藤先生にお会いしたときは、通信販売をする前に保健所に相談するようアドバイスを受けて。続く2回目には、通信販売用に食品加工を行っている企業の一覧表をいただきました。計5回の面談は、すべてが勉強になりました」

近藤先生のスタイルは、対話を重視しながら、相談者の自発的な思考と行動を促すもの。「会話を重ねて

いくうちに北上さんが何をやりたいかが分かってきたので、それを尊重し、どう叶えられるかをサポートしました」と近藤先生。そんな丁寧なフォローを受けた北上さんは、実現に向けて検討を重ねたが、外注製造の場合は店で使用している食材が使えず三品食堂の味を再現できないことや、自社製造の場合も急速冷凍機の価格や設置場所がネックとなり、実施を見送ることとなった。それでも、北上さんの表情は晴れやかだ。「今までやりたくてもどう実現すればいいのかわからず、ずっとモヤモヤ

ヤしていたんです。今回、ビジネスアシスト新宿を通して、近藤先生が目的達成までの道筋を判りやすく示してくれたことで、まずそこがスッキリしました。商店会のメンバー間では、それぞれの経営についてはほとんど話さない。だからこそ、気軽に相談できるビジネスアシスト新宿がもともと広まるというですね」

実現への流れを整理しましょう!

遠方の人にも味を届けたいんです

相談者
北上昌夫さん

中小企業診断士
近藤有希子先生

店舗の
経営相談に



つなぐ

四谷二丁目発展会 ラパン

地域で長く愛されるビストロ。
料理人である父の背中を見て育ち
フランスで腕を磨いた息子が
いま、厨房に立ち

店に新しい風を吹き込む。
その手さばきを、温かく見つめる視線があった。

父
加藤誠一さん

長男
加藤貴司さん



厨房で並ぶ親子三人。現在メインシェフを務めるのは貴司さん。誠一さんはおもに仕込みや盛り付け、母・佳子さんはホール担当として貴司さんをサポート。誠一さんも佳子さんも、「私たちは貴司のアシスタントです」と笑う



父と子の個性が調和 新機軸で次代へつなぐ

新宿通り沿いで40年以上営業を続けている「ラパン」は、上質なフレンチとワインが気軽に楽しめるカジュアルなビストロだ。帝国ホテルの料理人だった加藤誠一さんと妻の佳子さんが長年にわたりお店を切り盛りしてきたが、2017年に長男の貴司さんがパリでの料理修業を終えて帰国。2代目として厨房に入った。

「私から息子に継いでほしいと話したことはありません」
父・誠一さんはそう話す。だが、貴司さんの見解は少々異なる。「フランスにいたとき、父から頻りに『いつ帰ってくる?』という連絡が来ていたんです。それで、いずれは店を継いでほしいんだろ、と僕は受け止めていました(笑)。もちろん僕もそのつもりでした」

その言葉を受け、誠一さんも「帰ってきたらここに来るのかな、とは感じていました」と本音を明かす。明言せずとも父子の想いは一致していたのだ。そうして今、ふたりで厨房に立っている。

貴司さんは、料理人としての誠一さん(笑)を心から尊敬している。「子どものころから父の作る料理が大好きでした。その原体験があるからこの道に進んだ。料理人となった今も、味のブレなさや無駄のない手さばきなど、学ぶことばかりです」

「そんなリスベクトがあるからこそ、気軽に本格的なフレンチを食べられる」という店のコンセプトを、貴司さんはなにより大切に守り続けている。その上で、本場仕込みの新しいエッセンスを吹き込むことも忘れない。

誠一さんがそう話すと、貴司さんは「いや、まだまだ」と、真剣な面持ちに。「新しいメニューを考えるにしても、父が『おいしい』と言ってくれたら自信になりますからね。信賴し尊敬できるプロに見守ってもらえるのは心強いです」

母の佳子さんが、ふたりの料理を「夫は昔ながらの繊細な料理で、貴司はトレンドを親しみやすく表現した料理」と評するように、それぞれの個性が溶け合い、新しい「ラパン」のスタイルが確立されつつある。

ラパン
新宿区四谷2-14-9 2F
03-3358-0656
11:30~14:00、
18:00~23:00
休:土曜昼・日曜・祝日

日替わりランチは1,100円というリーズナブルな価格設定。ランチコースは2,400円〜、ディナーコースは4,000円〜。貸し切りパーティー(16名以上)も可能なので、お気軽にお問い合わせを

看板メニューのひとつであるミートローフは、ハンバーグにミックスベジタブルを混ぜているのが特徴。昔からの常連客に愛される一品で、こちらは今も父・誠一さんが作っている



2020-2021
Winter

商店街 News

WINTER NEWS

知っておきたい今冬のトピックス

店舗向け

感染症拡大防止にも、テイクアウトにも使えます! 募集期間・補助対象期間を延長しました。

おもてなし店舗支援事業補助金 (感染症拡大防止対策・業態転換事業)

「おもてなし店舗支援事業補助金」のうち「感染症拡大防止対策・業態転換事業」の募集期間と補助対象期間が令和3年3月31日(水)まで延長になりました。

【補助金額】 ----- 【募集期間・補助対象期間】 -----

1件5万円まで
補助対象経費の10/10以内

令和3年3月31日(水)
まで

【対象者】 -----

区内で飲食業、小売業、サービス業の
いずれかを営む中小企業者・個人事業主
(申請は、1事業者につき1回限り)

【申請方法】 -----

申請書類を記入の上、必要書類と一緒に区へ郵送

【対象となる事業経費】

感染症拡大防止 対策事業

- ・消毒備品等の購入費
- ・ゴム手袋、マスク等の購入費
- ・非接触型体温計購入費
- ・アクリル板設置費
- ・ビニールカーテン設置費
- ・換気用サーキュレーター 等

業態転換事業

新たに宅配、テイクアウト等に
取り組む事業

- ・チラシ等の印刷物制作費
- ・看板、のぼり等の制作費
- ・広告掲載費
- ・梱包、包装資材等の購入費 等

詳細・問い合わせは産業振興課

03-3344-0701



WINTER NEWS

商店会
向け

3密回避に対応する 補助金が、申請期間を 令和3年3月31日まで延長!

小規模商店会新型コロナウイルス 感染症拡大防止支援事業補助金

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ソーシャルディスタンスの確保など、商店街の3密(密集、密閉、密接)状態の回避等につながる商店会の取組みを支援する「小規模商店会新型コロナウイルス感染症拡大防止支援事業」。感染防止を周知する広報物制作や、ビニールカーテンの購入などにも使えるこの補助金が、申請受付期間を令和3年3月15日(月)まで延長。補助率は10分の10で、上限は50万円まで。

詳細・問い合わせは産業振興課

03-3344-0701



WINTER NEWS

新宿区
商店会連合会
より

1月、新キャンペーンがスタート 商店街食べ歩きで、 豪華賞品が当たる!

飲んで食べて当てよう! キャンペーン

新宿区商店会連合会による、区内飲食店約1,000店が参加する新しいキャンペーンがスタート! 異なる街区での食べ歩きを通じて、飲食店のPR、売上向上や商店街の活性化を図ります。

【キャンペーン内容】 -----

- 1 1人1,000円(税別)以上の利用でシール1枚配布
- 2 商店街以上で飲食し、2つのシールを集める。
参加店で配布の専用ハガキで応募
- 3 抽選で250名様に1万円相当の詰合せ(肉、魚、果物のいずれか)が当たる!

【実施期間】 -----

**令和3年1月15日(金)~
2月14日(日)** ※状況により中止の可能性あり

詳しくは新宿区商店会連合会事務局

03-3344-3130

